

ゲーテ大学 言語学・文化学・芸術学部

ゲーテ大学は、1914年の設立期より、社会科学における研究、教育に重点が置かれ、1924年には、のちに「フランクフルト学派」、「批判理論」の名称で有名になる社会研究所が設立された。

言語学・文化学・芸術学部のオリエンタル及び東アジア学に含まれる日本学では、日本文化・文学研究、日本文化史・思想史研究が、二本の柱となっており、本学部のカリキュラムと重なり合うものも多い。

ゲーテ代表作『ファウスト』『若きウェルテルの悩み』



ゲーテ大学への留学ってどんな感じ？

どうしてここを選んだの？

所属したゼミナールがドイツ語圏の比較文学・比較文化を扱っていたため次第にドイツ語やその文化に関心を抱き、ドイツ語圏の留学先を探し始めたところ、情コミの交換留学先にゲーテ大学があることを知り留学を決めました。

ある1日のスケジュール

- | | |
|-------|--------|
| 7:00 | 起床 |
| 8:00 | 少し語学学習 |
| 9:00 | 授業 |
| 13:00 | 昼食 |
| 14:00 | 図書館で自習 |
| 17:00 | 買い物 |
| 19:00 | 夕食 |
| 20:00 | 自由時間 |
| 0:00 | 就寝 |

大学・学生の雰囲気

様々な国から学生が集まっているグローバルな雰囲気でした。私が所属していた日本学部は特に勉強熱心な生徒が多く刺激になりました。学生と先生の距離も近く皆がフレンドリーです。授業中は和気あいあいとした空間で意見も活発に飛び交っていました。

大学での授業について

日本学部に所属していてドイツ語と日本語の両方を使用する授業に参加していました。初めの頃はドイツ語で話されていることが全く理解できませんでしたが恒常に触れているうちにリスニング能力が飛躍的に向上したと思います。また、意見を求められる場面が多く「自分はどう思うのか」ということを常に考えて伝えられるように意識していました。わからないところはドイツ人の友人や先生に積極的に質問をし、すぐ解決することで授業についていくていました。助けを求めるところは皆親身になってアドバイスしてくれます。

大学外での活動について

*美術館やオペラ鑑賞、カフェ巡りなど文化的な面に興味関心があったため積極的に出かけるようにしていました。また、ドイツで日本文化(着物の着付け等)を発信している日本人の方に連絡をとって会い、お話を聞くこともできました。

*大学外では日本料理店のバイトを主にしていました。ホールスタッフとして働いていたため、英語とドイツ語を用いて接客をしていました。タンデムでは日本語が話したい子とドイツ語が話したい私で色々な場所に行って互いに文化を教え合ったり、言語を教え合ったりしていました。



ゲーテ大学への留学について知りたいあれこれ



宿舎のこと

ゲーテ大学からの紹介を受けて、学生寮(個室・相部屋)を選ぶ人が多いです！
*先輩方は…
寮は先着順なので案内があったらすぐに申し込んだ方がいい！現地で探すと家賃が高いため、寮がおすすめ。共用部分(キッチン・ランドリー等)で友達もできる。寮から大学へはバスなどの公共交通機関で通う。



ドイツ語のこと

出発前から英語とドイツ語の両方を向上させておくのがベスト！

第二外国語としてドイツ語を取っていなくてもゲーテ大学に留学した先輩はたくさんいます。日本にいるうちから独学で勉強したり、明治大学の「学部間共通外国語科目」でドイツ語を履修するなど、ドイツ語の知識を身に着けておきましょう！

*先輩方は…

ドイツでは英語で生活できますが、せっかくドイツ語を使える環境なので、ドイツ語を学ばないともったいない！

授業は英語で開講されているものを中心に履修しますが、実際に街中ではドイツ語を使用する機会も多くあります。ドイツ人と仲良くなるためにはドイツ語が堪能であるに越したことはないです。

※ゲーテ大学では学期開始前(9月)に留学生向けのドイツ語集中講座が開講されています。この講座は無料で行われており、ほとんどの先輩方が参加しています。



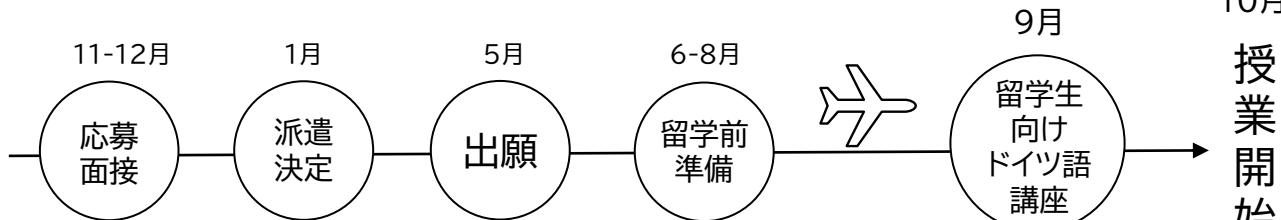
お金のこと

*渡航費
直行便 約25万円前後 ※変動あり

*宿舎費
1か月約275ユーロ(約45,000円)～



留学までの流れ



ゲーテ大学への応募は秋学期出発のみです！
次回の応募は1年後ですので応募を検討されている方はご注意ください！

大学についてより詳しく知りたい方はこちらをご覧ください！

GOETHE UNIVERSITY
Frankfurt am Main (英語サイト)



GOETHE UNIVERSITY
Frankfurt am Main
>International Site (英語サイト)



留学を考えている人へ

多様なバックグラウンドを持つ人とたくさん関わって自分の視野を広げたいと思い留学を決意。留学生向けのイベントでできた友達や日本学部のドイツ人学生と交流を深めました。留学中は学びたいこと、挑戦したいことがたくさんあると思いますが、慣れない環境に順応するだけでも想像以上に体力を使います。留学を通じて成長を感じたのは、一人で抱え込まず周りを頼っていいと思えるようになったことです。たくさん挑戦する自分を褒めながらも、もしできないことがあつたら無理をしそう、体調と相談しながら留学生活を楽しんでほしいです。

(2024年度参加 女性)

問い合わせ先

情報コミュニケーション学部事務室(駿河台)

TEL 03-3296-4262

Mail infocom@mics.meiji.ac.jp

